

平成27年度京都府理学療法士会 定時総会議事録

日時：平成28年4月3日（日） 15：00-17：30

場所：京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻

杉浦地域医療研究センター2階 杉浦ホール

議長：並河会長

書記：南角学（京都大学医学部附属病院）

●平成27年度士会会長賞の表彰

表彰審査委員長 麻田理事

本年度対象3名：建内宏重，出口幸一，細川隆司

●定足数の確認

総会員数 2117名

出席者 42名，委任状 1152名，計 1194名（総会の成立の必要数を満たす）

議長の成立宣言により議事に入る。

第一号議案 平成27年度事業総括報告

並河会長，依岡事務局長，布川社会局長，市橋学術局長

- ・平成27年度事業は概ね予定通りに実施された。
- ・士会ホームページのリニューアルを予定している。
- ・社会局では適時調査や診療報酬に関わる情報の発信や小児ネットワーク・管理職ネットワークの運営などを行った。
- ・学術局では24回の研修会・講習会を行い，ほとんどの学術事業は無料で行った。

第二号議案 平成27年度決算報告

荻谷財務担当理事

第三号議案 平成27年度監査報告

今井監事

1. 平成27年度の事業は，完了したものと認めます。
2. 決算報告書，会計に関わる帳簿，領収書等すべて正確かつ適正に処理されていました。
3. 事業の実施については，活動報告，議事録等により正確に記録，報告されていました。
4. 会費の徴収については，未納者が多いことや，クレジットの加入率が低いことから，自動振替も含め，より一層の啓発をお願いします。
5. 事業の拡大，会員増に伴う事務作業の増大については，簡略化，経費節減，事務員の増員等，引き続き検討が必要と思われます。
6. 事業は年々向上しているように思われます。今後もより一層の充実が図れるよう努めて下さい。

【質疑】

(質問) 災害対策の進捗状況は？

(回答；並河会長) 平成27年度は JIMTEF の講習会に加藤氏(京都第一赤十字病院)が参加し、平成28年度から士会事業として災害対策委員を立ち上げて取り組むことになっている。

(質問) 業務推進部が行った北部ミーティングの詳細は？

(回答；布川社会局長) 小児ネットワークの活動を北部で行ったもので、具体的内容としては症例検討などを行い、13名の参加があった。

(質問) RUN 伴はどの部の担当なのか？

(回答；布川社会局長) 平成27年度は社会局事業として実施した。

(質問) 京都府からの基金の詳細は？

(回答；依岡事務局長) 平成27年度は「理学療法士の技術向上研修事業」、「復職支援事業」、「訪問リハ人材育成事業」の3つ事業で予算がついた。来年度も基金の申請をしている。

(質問) 総会の参加人数を増やすための取り組みは行っているか？

(回答；並河会長) 他府県士会も同様に総会の出席者数が少ない状況である。対応については今後検討していく必要があると考えている。

(質問) 士会広報のあり方について考えていくべきではないか？

(回答；島広報部担当理事) 現在は士会ホームページの充実をはかり、情報の発信を積極的に行っている。もうすぐホームページもリニューアルされる予定である。また、緊急性の高い情報に関しては、FAX 通信網を使用している。

(質問) 会費未納者への対応は？

(回答；苅谷財務部担当理事) 会費の未納者は年々増えているが、財務部員が研修会に出向いて督促するなど、何回も督促をすることで対応している。

(質問) 北部研修のあり方について、士会としての考えを説明してほしい。

(回答) 北部研修をさらに充実させたいのであれば、北部研修部の活動として研修会を増やすよう次年度計画に申請することも可能である。また新組織で検討していく。

【第一、二、三号議案について、挙手にて承認】

第四号議案 平成28年度事業計画案

並河会長、依岡事務局長、布川社会局長、市橋学術局長

第五号議案 平成28年度予算案

荻谷財務担当理事

【質疑】

(質問) 3士会 (PT, OT, ST) 合同の事業が求められているが他団体との連携は？

(回答; 並河会長) 先日, 全国レベルで3士会合同士会長会議が開催された. 今後も継続して連携強化をはかっていく.

(質問) 士会員の退会の状況は？

(回答; 並河会長) 現在の組織率は80%を超えており, この数値は他団体と比較すると非常に高いものである. 今後もこの組織率を維持できるように取り組む.

(質問) 地域包括ケア推進部の今後の展開は？

(回答; 並河会長) 非常に重要な役割を担うと考え, 平成28年度から部として新設した. 地域包括ケア推進については社会局全体で取り組む予定である.

(質問) 政治連盟と京都市会との関係は？

(回答; 並河会長) 士会としてもできる範囲で協力していきたい.

【第四, 五号議案について, 挙手にて承認】

第六号議案 平成28・29年度役員選挙

南角選挙管理委員長

会長候補1名 理事候補14名 監事候補2名の定数以内のため選挙はなく, 下記立候補者について承認可決された.

●会長立候補者

並河 茂 (介護老人保健施設深草京しみず)

●理事立候補者

麻田 博之 (蘇生会総合病院)

池添 冬芽 (京都大学大学院医学研究科)

石井 光昭 (佛教大学)

市橋 則明 (京都大学大学院医学研究科)

江平 知子 (聖ヨゼフ医療福祉センター)

荻谷 康之 (西陣病院)

黒木 裕士 (京都大学大学院医学研究科)

島 浩人 (康生会武田病院)

関 恵美 (京都民医連第二中央病院)

中本 隆幸 (京都きづ川病院)

西村 純（京都大学医学部附属病院）

布川雄二郎（済生会京都府病院）

堀江 淳（京都橘大学）

依岡 徹（自宅会員）

●監事立候補者

伊藤 清弘（岸本病院）

今井 至（京都医健専門学校）

平成 28 年 4 月 3 日

一般社団法人京都府理学療法士会理事会